

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

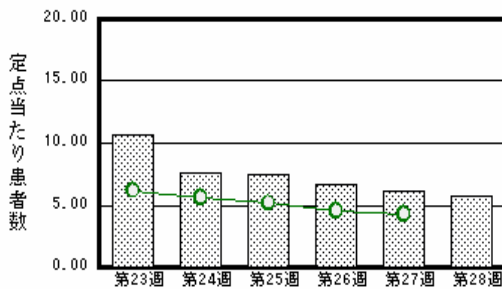
<週報> 第28週 (平成20年 7月 7日 ~ 7月13日)  
 <月報> 第6月 (平成20年 6月 1日 ~ 6月30日)

発行日: 平成20年7月16日  
 発行: 福井県健康福祉部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

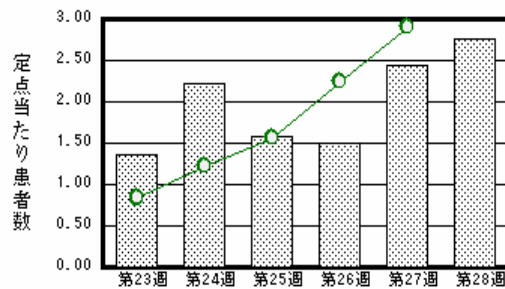
## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎126名(5.73名) ヘルパンギーナ61名(2.77名) 水痘53名(2.41名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎42名(1.91名) 突発性発しん22名(1.00名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(126名) ヘルパンギーナ(61名) 水痘(53名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(42名) 突発性発しん(22名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は126名です。定点当たり報告数は減少しました(6.14名 5.73名)。地域別にみると、丹南地区7.80名、福井地区7.57名、二州地区6.33名、坂井地区3.00名、若狭地区1.50名、奥越地区1.50名の順となっています。
4. 【ヘルパンギーナ】報告数は61名です。定点当たり報告数は増加しました(2.45名 2.77名)。地域別にみると、二州地区9.33名、奥越地区4.00名、福井地区2.00名、若狭地区1.50名、坂井地区1.00名、丹南地区1.00名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は53名です。定点当たり報告数は増加しました(1.64名 2.41名)。地域別にみると、二州地区4.00名、福井地区2.86名、丹南地区2.60名、若狭地区2.50名、坂井地区1.00名の順となっています。
6. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は42名です。定点当たり報告数は減少しました(2.14名 1.91名)。地域別にみると、丹南地区5.00名、二州地区2.67名、福井地区0.86名、坂井地区0.67名、奥越地区0.50名の順となっています。

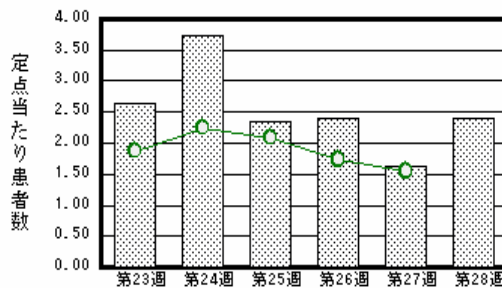
感染性胃腸炎



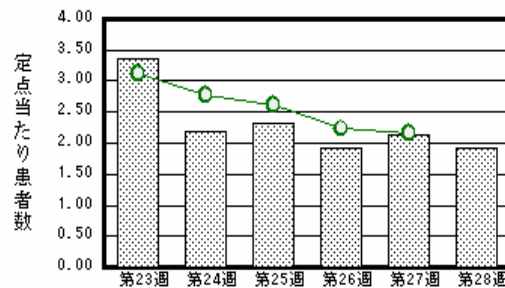
ヘルパンギーナ



水痘



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2008年第26週号(6月23日~6月29日)要点

発生動向総覧	<第26週>手足口病の定点当たり報告数は第15週以降増加が続いている / その他最新動向
注目すべき感染症	<ヘルパンギーナ>第20週以降増加が続いており、第26週の定点当たり報告数は2.25となった
病原体情報	無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2008年 / インフルエンザウイルス2007/08シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2008年
速報	福井県の高いIMR第2期接種率はどのようにして達成されたか?
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核2名の報告がありました。
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症1名の報告ありました。(下表参照)
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女児 1名	
主な症状	発熱、下痢、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成20年	福井県	有症者11名、無症者7名
	全国	843名(6月22日現在)
平成19年同時期届出累計	有症者16名、無症者3名、全国928名	

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成20年 第28週 平成20年7月7日(月)～平成20年7月13日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(27週)
小児科 (22)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く) (32)			1 0.25				1 0.03		210 0.05
	RSウイルス感染症			1 0.33				1 0.05		139 0.05
	咽頭結膜熱	3 0.43	6 2.00	1 0.33			4 0.80	14 0.64	14 0.64	2500 0.83
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6 0.86	2 0.67	8 2.67		1 0.50	25 5.00	42 1.91	47 2.14	6528 2.16
	感染性胃腸炎	53 7.57	9 3.00	19 6.33	3 1.50	3 1.50	39 7.80	126 5.73	135 6.14	12965 4.29
	水痘	20 2.86	3 1.00	12 4.00	5 2.50		13 2.60	53 2.41	36 1.64	4683 1.55
	手足口病	9 1.29		5 1.67		1 0.50	5 1.00	20 0.91	22 1.00	7475 2.47
	伝染性紅斑								1 0.05	690 0.23
	突発性発しん	4 0.57	2 0.67	3 1.00		2 1.00	11 2.20	22 1.00	16 0.73	2339 0.77
	百日咳	1 0.14						1 0.05	2 0.09	150 0.05
	ヘルパンギーナ	14 2.00	3 1.00	28 9.33	3 1.50	8 4.00	5 1.00	61 2.77	54 2.45	8792 2.91
流行性耳下腺炎	1 0.14		6 2.00			4 0.80	11 0.50	15 0.68	1697 0.56	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				11 0.02
	流行性角結膜炎									564 0.84
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	8 0.02
	無菌性髄膜炎		*							17 0.04
	マイコプラズマ肺炎								2 0.33	156 0.34
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									13 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第28週 平成20年7月7日(月)～平成20年7月13日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月										1		～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月		1		6	3			16		6		～11ヶ月							
1歳		1歳	1	5	2	21	13	5		6		19		1歳							
2歳		2歳		1	4	10	9	7				15	3	2歳							
3歳		3歳		4	4	15	13	5				7	2	3歳							
4歳		4歳		1	8	11	5	3				6	2	4歳							
5歳		5歳			3	9	8					5		5歳							
6歳		6歳			5	8	1						1	6歳							
7歳		7歳		1	2	11						1	1	7歳							
8歳		8歳			4	9	1						1	8歳							
9歳		9歳			2	6						1		9歳							
10～14歳		10～14歳		1	4	13					1		1	10～14歳							
15～19歳		15～19歳			1	2								15～19歳							
20～29歳		20歳以上			3	5								20～29歳							
30～39歳	1													30～39歳							
40～49歳														40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	1	合計	1	14	42	126	53	20		22	1	61	11	合計							
前期計		前期計		14	47	135	36	22	1	16	2	54	15	前期計			1				2
当期間/前期	***	当期間/前期	***	1	0.89	0.93	1.47	0.91		1.38	0.5	1.13	0.73	当期間/前期	***	***		***			***
増減数	1	増減数	1		-5	-9	17	-2	-1	6	-1	7	-4	増減数			-1				-2

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成20年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2	5		1				2		8		2					
坂井	1											0					
二州	1		1								1	1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1	6		1				1		8		1					
合計	5	11	1	2				3		16	1	6	27	6	1		34
前期計	5	7	2	2		1		1		11	2	6	25	20			45
当期間/前期		1.57	0.5	1	***		***	3	***	1.45	0.5		1.08	0.3	***		0.76
増減数		4	-1			-1		2		5	-1		2	-14	1		-11

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2	2.50		0.50				1.00		4.00		2					
坂井	1											0					
二州	1		1.00								1.00	1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1	6.00		1.00				1.00		8.00		1					
合計	5	2.20	0.20	0.40				0.60		3.20	0.20	6	4.50	1.00	0.17		5.67
全国6月	970	1.17	1.55	0.30	0.45	0.27	0.25	0.67	0.17	2.41	2.42	467	4.38	1.09	0.09		5.56

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														2		2
1歳~4歳														3		3
5歳~9歳																
10歳~14歳													1			1
15歳~19歳																
20歳~24歳		3		1				2		6						
25歳~29歳			1	1						1	1					
30歳~34歳		5								5						
35歳~39歳													1			1
40歳~44歳		1								1						
45歳~49歳		1						1		2						
50歳~54歳																
55歳~59歳		1								1			2			2
60歳~64歳													1			1
65歳~69歳													2			2
70歳以上													20	1	1	22
合計		11	1	2				3		16	1		27	6	1	34
前期計		7	2	2		1		1		11	2		25	20		45
当期間/前期		1.57	0.5	1	***		***	3	***	1.45	0.5		1.08	0.3	***	0.76
増減数		4	-1			-1		2		5	-1		2	-14	1	-11

\*\*\*は前期計が 0 のとき